

春の雪山・四阿山

山行日 2022年3月19・20日

参加者 L T中 美佐子、SL T蔵D、N宮T、K田M、N村G、
A原A、A柳K

行程 3月19日(土) 11:30 松戸市民劇場=16:00 上田菅平インター=17:00
菅平高原ロッジ松の実

3月20日(日) 5:50 ロッジ松の実=6:20/6:40 四阿高原登山口駐車場—
7:15/7:25 牧場—8:45/8:55 中四阿分岐—11:20/11:35 四阿山—
13:00 中四阿分岐—13:50 牧場—14:20/14:40 四阿高原登山口駐車場
=15:15 上田菅平インター=20:00 松戸

桜の花もちらほらほころびはじめ、うららかな春のお彼岸の三連休の初日、四阿山はどんな山かな、雪山楽しみ〜♪と田中リーダー一行は、胸躍らせながら、はるか菅平高原目指してT号、N号に分乗して出発しました。が！すぐに道路は大渋滞。グーグOマップも当然ながら関越道はまっかっか。ということで、サブリーダーは東北道経由をチョイス。休日にはつきものの事故渋滞を過ぎたらスイスイと流れ、最寄りの西Oで夕食の買い出しをし、雪深くなってきたところでロッジ松の実に到着しました。

夕食は自炊で、メニューはごま豆乳鍋、キムチ鍋のダブル仕立て。美味しいし、あったまるし、会話もはずみ…いえいえ、このご時世ですから、黙食、を念頭に置きながら、やっぱり楽しいひと時でした。

ひといきついで、ロッジ松の実のお母さんが、スクラップブックを披露してくれました。細いボールペンとクレヨンを使って、細かく繊細なタッチの、たくさんの山々、花、風景の絵が、そこには描いてありました。お母さんのお話と相まって、ほっこり温かい素敵な絵でした。山の楽しみ方を、また一つ教えてもらいました。この時から、松戸山の会クレヨン倶楽部、結成されました。

会員、随時募集です♪

さて、翌朝。お母さんが昨日の残りの鍋つゆに、しょうゆやだしや、いろんな味付けをしてくれて、最後に卵も入れてくれて、とっても美味しい雑炊にしてくれました。



そこに、四阿高原登山口駐車場までの道が、なんと通行止め、という情報が！思案したのち、とりあえず行けるところまで行ってみましょう、ということになり、出発。途中、二股に道が分かれると

ところで、左に行けば通行止め、私たちは右の道でセーフ。駐車場に無事つきました。

身支度を整えて、いざ出発。牧場の手前あたりから雪深くなり、二人はわかん、五人は12本爪アイゼンをつけました。足が少々重くなるけど、歩き安さが断然違いますね。

小雪がちらつき、ガスで視界不良の中、なだらかな雪原を進みます。広々とした牧場も、えっちらおっちら。時折り、団体さんに抜きつ抜かれつしながら、徐々に勾配は急になって行きます。

稜線に登った、と思っても、その先がまた延々と続きます。四阿山はでっかい山なんだなあ、と実感しました。さらにグッと勾配がきつくなり、細くなった尾根道をふうふう登ると、四阿山山頂に到着です！でっかい山なのに山頂は狭く、先ほどの団体さんと仲良く譲り合いながら、ちゃっちゃと写真撮影をして、登頂の喜びを味わう暇もなく、あっという間に下山開始です。

下山途中から、あれあれ？ガスが切れて、晴れ間がのぞいてきたみたい？等々話しながら下りて行くうちに、真っ青なピカピカの青空になりました。お日様の日差しがポカポカと暖かく、あれは浅間山ですなー、などと、美しい景色を眺めながら、春の雪山、最高！と実感しました。また、行きは大丈夫だったけれど、帰りの牧場の雪が緩みはじめ、一歩歩く度に踏み抜き、女子はワーワーキョーキョーグラグラと、お腹の底から笑って、賑やかな下山になりました。特筆すべきはTさんの、いつ踏み抜いたかわからない、静々と無音で踏み抜く技、でしょうか。会長、さすがです。

そんなこんなで無事に下山。帰りの道路は、三連休の中日なのに、どこもかしこも大渋滞。で、やっとこさ松戸にたどり着きましたとさ。

詳しくは、たくさんの写真とともに、Aさんがブログをアップしてくださいましたので、そちらもお楽しみいただければ、と思います。

企画から最後まで、リーダー、サブリーダー、お世話になりました。

お車出しをしてくださったお二方、長時間の運転、お疲れ様でした。

ご一緒させていただいたみなさま、ありがとうございました。

乱文乱筆、お許してくださいね。

(A記)

